

令和3年度 第2回地方税における資産課税のあり方に関する調査研究委員会
《 議事要旨 》

1. 日 時 令和3年7月6日（火） 15：00～17：00

2 場 所 評価センター会議室（※Zoom参加併用）

3 出席者

委員：佐藤委員長、石島委員、漆委員、柏木委員、神山委員、篠原委員、関口委員、前田委員、森委員、横山委員、米田委員、渡辺委員、辻谷委員、野崎委員代理、北畑委員、乾委員、山口委員

総務省：固定資産税課課長補佐、資産評価室長、固定資産鑑定官

評価センター：理事長、調査研究部長、調査研究部次長

4 議題

（1）現行の負担調整措置の概要等について

（2）負担調整措置に係る改正経緯とその考え方等について

5 審議内容

（1）総務省から資料1に基づいて、現行の負担調整措置の概要等について説明があり、質疑応答が行われた。

（2）総務省から資料2に基づいて、負担調整措置に係る改正経緯とその考え方等について説明があり、続いて、東京都、神戸市、高梁市、井手町の委員から資料3に基づいて、負担水準の推移・現状と負担調整措置の見直しに関する意見報告があり、質疑応答・意見交換が行われた。

（3）委員に対して、負担調整措置の見直しに関する意見を9月末迄に事務局に提出することが求められた。次に負担調整措置の見直しを取り上げる第5回委員会では、事務局で整理した意見を再議論する予定となった。